

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における胃癌術後 5 年後以降の晩期再発症例に関する検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	山崎伸悟
研究期間	2025 年 11 月 ～ 2026 年 12 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025 年 11 月 17 日）
対象者	2006 年 7 月より 2020 年 7 月までの 14 年間に当院で胃がんに対する手術により根治治療を得た患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	胃癌は手術による根治切除後、およそ 5 年以内に癌が再発することが多く、5 年以降の再発（晩期再発）は 2～8%とされ、その頻度は少ないと言われています。術後の通院期間は一般的に 5 年を目途に終了していますが、中には術後晩期に再発する方もいるため、この研究ではどのような背景の方が晩期再発するかを明らかにすることを目的として実施します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別 など）・手術情報（術式、時間、出血量 など）・臨床データ（血液検査結果、病理検査結果）・再発の有無 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 山崎伸悟 代表 054-247-6111